JIS A 1488 : 2020

## 建築用真空断熱材の見掛けの熱伝導率の 長期変化試験方法

## 正誤票

区分	位置	誤	正
本体	3.2 表 1	被覆材の単位表面積当たりの透過率	被覆材フィルム面の単位面積当たりの透過率
	記号K		
	定義の欄		
	6.3.3 b)	$\lambda'_{t,std} = \frac{1}{f_{v}} \cdot \lambda'_{t,acc} + \lambda'_{p} \cdot \frac{P_{air,sp,std}}{d} \cdot \left(1 - \frac{f_{air}}{f_{v}}\right)$	$\lambda'_{\text{t,std}} = \frac{1}{f_{\text{v}}} \cdot \lambda'_{\text{t,acc}} + \lambda'_{\text{p}} \cdot \frac{8.61 \cdot 10^{6} \cdot P_{\text{air,sp,std}}}{\left(d \cdot A_{\text{sur,sp}}\right)} \cdot \left(1 - \frac{f_{\text{air}}}{f_{\text{v}}}\right)$
	式(13)	$f_{\rm v}$ t,acc $f_{\rm v}$ $f_{\rm v}$	$f_{\rm v}$ ( $d \cdot A_{ m sur,sp}$ ) ( $f_{ m v}$ )
	6.3.3 b)	λ't,std:COP の標準条件における見掛けの熱伝	λ't,std:COP の標準条件における見掛けの熱伝
	式(13)	導率変化率[W/(m・K・Pa)]	導率変化率[W/(m·K·day)]
	ここに,		
	6.3.4 a)	$\lambda_{\scriptscriptstyle (ini)}^*$ :修正熱伝導率[W/(m・K・day)]	$\lambda_{\text{ini}}^*$ :修正熱伝導率[W/(m・K)]
	式(14)		
W1 E	ここに,		=
附属	<b>D.2.3</b> d)	試験体の標準条件…式(D.1)によって、被覆材のフィルム面の水蒸気透過率を求める。式	試験体の標準条件…式(D.1)によって,被覆材 フィルム面の単位面積当たりの水蒸気透過率
書 D		のフィルム面の水蒸丸透過率を求める。氏   (D.1)における試験体の蒸着複合フィルムの表	フィルム画の単位画慎当たりの水然式透過学   を求める。式(D.1)における試験体の被覆材フ
		面積は、端部シール層の内のり面積のうち…と	イルム面の表面積は、端部シール層の内のり面
		する。	積のうち…とする。
	D.2.3 d)	K <sub>v,std</sub> :製品のフィルム面の標準条件における	K <sub>v,std</sub> :被覆材フィルム面の単位面積当たりの標
	式(D.1)	水蒸気透過率 [g/(m²·day)]	準条件における水蒸気透過率 [g/(m²・
	ここに,	:	day)]
		A <sub>sur,sp</sub> :試験体の蒸着複合フィルムの表面積	:
		$(m^2)$	A <sub>sur,sp</sub> :試験体の被覆材フィルム面の表面積
			(m <sup>2</sup> )
	D.3.3 b)	m' <sub>t,air,sp,std</sub> :試験体の標準条件における水蒸気透	m' <sub>t,air,sp,std</sub> :試験体の標準条件における乾燥空気
	式(D.3)	過率(g/day)	の質量変化率(g/day)
	ここに,	Hillster	Hilder
	<b>D.3.3</b> e)	端部シール層の…を乗じることによって求め、	端部シール層の…を乗じることによって求め、
	D 2 2 6	蒸着複合フィルムの表面積とする。 標準条件…用いて、標準条件における被覆材端	被覆材フィルム面の表面積とする。
	D.3.3 f)	標準余件…用いて、標準余件におりる恢復性   部シール層の単位長さ当たりの乾燥空気透過	標準条件…用いて,標準条件における被覆材フィルム面の単位面積当たりの乾燥空気透過率
		率を、式(D.5)によって求める。	7 ルム間の単位間積
	D.3.3 f)	<i>A</i> <sub>sur.sp</sub> : 試験体の蒸着複合フィルムの表面積	<i>A</i> <sub>sur,sp</sub> : 試験体の被覆材フィルム面の表面積
	式(D.5)	Asur,sp · IMAR 体の然相接日 / イルロのX間損 (m <sup>2</sup> )	Asur,sp・ 内域 体の 仮 後 内 ケ イ ル ム 田 の 衣 田 禎 (m²)
	ここに,	, ,	, ,
	D.3.3 g)	A <sub>sur,D</sub> :試験体の蒸着複合フィルムの表面積	A <sub>sur,D</sub> : 製品の被覆材フィルム面の表面積 (m²)
	式(D.6)	$(m^2)$	
	ここに,		